



豊田中だより

令和4年6月15日(水)

6月号

横浜市立豊田中学校

〒244-0815 横浜市戸塚区下倉田町950番地 ☎ 045-864-8640

おかげ様

校長 上田 篤也

6月初旬に各学年の校外学習を実施しました。

1年生は、舞岡公園に学校から徒歩で移動し、緑が深く、またどこか懐かしさを感じられる自然豊かな風景の中、班別行動や学年レクなど学年全員で楽しい時間をもつことができました。実施にあたっては、何名かの保護者のみなさまに見守りのご協力をいただきました。たいへんありがとうございました。

2年生は、公共交通機関を使って鎌倉方面で班別活動を実施しました。今回、感染症予防と健康確認のため「鎌倉婦人子供会館」を昼食場所にお借りしました。午後は、天候の心配があり、予定を少し早めて終えることとしました。班で協力することや自分たちで判断することを大切にしました活動ができました。

3年生は、2泊3日の修学旅行を京都・奈良方面で実施しました。修学旅行は、新型コロナウイルスの影響で本校ではこの2年間実施することができませんでした。本年度は、実施に向けて感染症対策を含めて時間をかけて準備を進めてきました。3日間とも、天候に恵まれ、古都の文化遺産や伝統に直接触れることができ、充実した時間になりました。

各学年とも、このように無事に終了することができましたのも、生徒のみなさんの協力や努力、また保護者のみなさまがお子様だけではなくご家族も含めて、健康管理についての最大限のご配慮とご協力をいただいたことのおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

各学年の先生方も、生徒のみなさんの安全や楽しい思い出作り、次の活動につながるように、そしてみなさんの成長を期待してたくさんの準備を進めていました。それでも、新型コロナウイルス感染症に関わって予定通りにできなかったこともありました。例えば、修学旅行では、新幹線での「おやつタイム」を断念し、5分間だけ補食の時間とりました。座席も全員が進行方向に向いた状態でした。3年の先生方としては少しでも楽しい時間を設定してあげたいということで生徒のみなさんには内緒で準備し、新幹線で学級ごとにビンゴ大会を実施していました。番号を読む担任の先生の声と、遠慮しながら控えめに発する「リーチ」「ビンゴ」という生徒のみなさんの声が車内に静かに響いていました。

行事は、様々な課題を生徒のみなさんがお互いに助け合って乗り越えることや、最終的には楽しい思い出をつくるのが大切ではないかと思っています。以前に修学旅行であるお寺のお坊様から次の様なお話を聴かせていただきました。「みなさんが今こうして修学旅行を進めることができているのは、多くの人たちの助けや協力、みなさんへの愛情

や思いやりがあるからだろうと思います。みなさんが知らない、見えない、気が付かない『かげ』からいただいている力に支えられて、今このように過ごせているのです。その『かげ』に「お」と「様」を付けて『おかげ様』と言って感謝の思いを示しているのです。『おかげ様』の思いを大切に、修学旅行、そしてこれからの学校生活を過ごしてください。」というものでした。今回の校外学習は、どの学年も多くのみなさんの支えや協力によって、よい形で無事に終えることができました。全てのことを当たり前とは思わずに、あらためて感謝の思いを表す「おかげ様」という言葉や思いを大切に、次の取組につなげてもらえたらと願っています。

あともう一つ、今回の修学旅行の1日目に奈良にある薬師寺でもお坊様の講話をいただきました。講話をいただく前に、ほんの少しそのお坊様と話をさせていただきました。横浜にある大学で学んだことやお兄様が横浜市にお住まいということで、横浜市から来た豊田中のみなさんにたいへんに親しみを感じていただきました。たいへんにお話が上手で楽しい雰囲気の中、集中してお話を聴かせていただきました。特に印象に残ったものとして次の様な内容のお話がありました。「40歳、50歳くらいの人に中学、高校に戻って何がしたいかと尋ねると9割以上の人は「もっと勉強しておけばよかった」と答えます。今、みなさんは学校で勉強していますがこれから先、「全力で物事に取り組んでいくか」もしくは「物事から逃げて関わらないようにしていくか」、その積み重ねが社会人になった時に大きな差となって表れてきます。「できるか、できないか」ではなく「やるか、やらないか」なのです。正しい選択や決断をして、正解を導いていく、その積み重ねが経験となっていきます。今回の修学旅行もその経験の一つです。その場でしか分からないこと、経験できないことを修学旅行では学んでいるのです。今回の修学旅行で何かを学び、それを自分に取り入れ、レベルアップして横浜に戻ってほしいです。そして、学んだことをこれからも大切にしてほしいです。」というものでした。修学旅行のスタートを飾るにふさわしいお話を聴かせていただきました。

< 3年生 修学旅行 >

6月2日から4日の2泊3日間、私たち3年生は修学旅行に行ってきました。1日目は、薬師寺の住職さんから修学旅行3日間の過ごし方やこれからの将来について、面白く有難いお話をみんなで「ワハハ！」と笑いながら聞きました。2日目の班別自主行動では、トラブルがあっても自分たちで考えて判断し、対処できました。3日目には、もう足が限界でヘトヘトになっている人もいましたが、帰りのバスでは「楽しかった！」や「帰りたくない！」という声も聞こえてきました。

この3日間、実物の大仏や建築物、自然、食べ物、方言、景観に触れることで、時代をこえて深くこの国の歴史や文化を感じる事ができたと思います。慣れない土地で自分たちが試行錯誤して作ったコースを班で協力しながら回ったことへ達成感ややり遂げた経験、そこから見える成長の兆しを得ることができたと感じています。これからまだまだ、体育祭・文化祭など行事が続きます。最後まで悔いなくやり切りたいです！！

「新幹線でのおやつタイムはありません!!」出発の1週間ほど前に伝えると、落胆しながらも「行けるだけでいい!!」と前向きに捉えてくれる生徒が大多数でした。入学して以来、多くの行事が中止や変更をされてきていたなかで“修学旅行に行ける”という事実が生徒たちにとってどれだけ大きなものであったのかを感じました。公共交通機関を使った班別自主行動やクラスごとの体験学習を通して、古都の歴史や文化に触れ、仲間と協力し合ったことは大きな経験と思い出になったと思います。すべてを以前と同じようにはできませんでしたが、無事に修学旅行を実施でき、3学年の生徒たちは一回りも二回りも成長して帰ってきました。卒業までの今後の学校生活や行事で、力が発揮されることを楽しみにしています。

< 2年生 鎌倉校外学習 >

6月3日は概ね良い天気の中で、鎌倉校外学習に行ってきました。今回の校外学習は、昨年の三浦校外学習と違い、市外である上に行動範囲が広く、先生が近くにいない状況での班活動でしたが、大きな問題もなく、無事に2年生全員が戻ってくることができました。

古都鎌倉の良さや、様々なSDGsに関連付けられた物や活動などを見て学びました。この経験を来年の修学旅行に生かして、中学校生活で最高の思い出が残せるような活動にしたいです。

2年鎌倉校外学習は、天候にも恵まれて穏やかな日差しの中で行われました。戸塚の集合場所には、時間に余裕をもってチェックを受ける班も多く、班長がGPS付きのスマホを受け取った後、時間内に出発することができました。生徒たちは電車を乗り間違えることもなく、鎌倉や北鎌倉駅に到着し、班ごとに決めたコースを計画に沿って進めていました。途中で具合の悪くなる生徒もいましたが、大きなトラブルに巻き込まれることもなく全員が無事に帰着することができました。この校外学習を実際に活動してみても、良かったところや改善を要するところは、来年に行われる修学旅行に生かせることを期待しています。

現在は、事後学習に取り組んでおり、模造紙にまとめて廊下に掲示する予定です。7月の面談の際、保護者の方にもご覧いただけるよう準備を進めています。

一つひとつの行事を終えるごとに、クラスの仲を深め、互いを理解し合うことができると考えています。今後も様々な活動を通して多くの経験から得られる成長を期待しています。

< 1年生 校外学習 >

天候にも恵まれ、1年生にとって初の校外行事は、大きなトラブルや事故もなく無事に終わることができました。舞岡公園の清々しい空気の中、生徒の素敵な笑顔をたくさん見ることができ、実施できて本当に良かったなあと思います。生徒を代表して校外学習実行委員長の池村さんに、この校外学習を振り返ってもらいましたので、ぜひお読みください。

引率補助にご協力いただいた保護者の皆さま、本当にありがとうございました。

1年生の皆さん、引き続き学年みんなで仲良く、元気であたたかい学年を創っていきましょう！

ぼくたち1年生は先日6月1日に舞岡校外学習へ行きました。クラスのみんに舞岡公園に行くと言ったときには、喜んでいる人もいましたが、「また？」とか「舞岡公園なんてもう僕の家だよ」などの声がありました。実際、僕も「また行くのか」と思いました。でも僕たち学級委員は誰にもつまらなかったと言わせない最高に楽しい校外学習にしよう決めました。「もうあきた」などの声があったからこそ、その気持ちはさらに大きくなりました。

舞岡校外学習でやったことは「ウォーキング」と「学年レク」です。ねらいは学年の親睦を深めることです。スローガンは1年生の学年目標『輝く若葉～たくさんの可能性を生み出そう～』にしました。これは校外学習を経て、少しでも目標に近づこうということです。そして、僕たちが特に力を入れてこだわったのは学年レクです。どんなレクにすれば学年での仲が深まるか、みんなで意見を出して話し合いました。そうして決まったのが「自己紹介鬼ごっこ」です。自己紹介鬼ごっことは、ふつうに鬼ごっこをして鬼の人が逃げている人をつかまえたら、鬼と逃げる人それぞれ自己紹介をし合って、最終的に何回自己紹介をすることができたかを競うというゲームです。これをクラスのみんに発表したときには「おもしろそう！」という声があってとてもうれしかったです。

そしてついに、校外学習の当日になりました。舞岡公園に向かうとき一般の方に会ったときには気持ちよくあいさつをしている人がたくさんいて、とても良いなと思いました。舞岡公園に着いてからは班行動です。各班時間をみてウォーキングをしました。班行動のときには、班の中でたくさん会話したり、他の班とあいさつをしたりして、たくさん交流していた姿はとても良かったです。そして、レクの時間になりました。僕は自己紹介する人があまりいないのではないかと不安になりました。でもそんなことはありませんでした。みんな楽しそうに自己紹介をし合っていました。クラスもちがうし名前も分からない人どうし全力で楽しんでいるところを見て、とてもいい学年だなと思いました。僕は自己紹介鬼ごっこをして友達が増えました。僕以外にもそういう人がいると思います。学年でとても親睦が深まって、学年目標に1歩近づきました。

次の大きな行事は体育祭です。今回の校外学習で学んだこと、団結力を生かして、さらに学年目標に近づいていきたいです。